

地域猫活動報告書

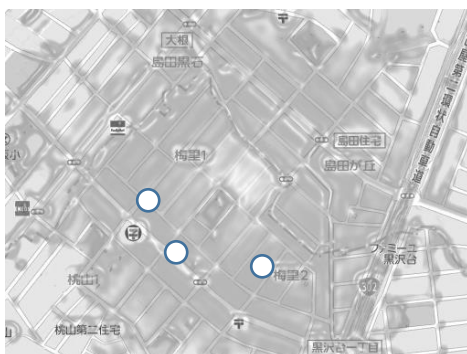
緑区U町における取り組み

平成 29 年 4 月 25 日

特定非営利活動法人 Leeloo（リールー）

1. 概要

リールー Leelooは、平成 25 年 10 月、緑区U町〇丁目、下記地図のA、B、C地点において、多数のノラ猫が生息し繁殖を繰り返している情報を得た。そこで有志住民と協力し、ノラ猫に避妊・去勢手術を実施し、可能な限り新しい飼い主を見つける活動を行った。また、近隣の住宅や町内会に活動内容を広報して理解を求め、地域猫活動へと繋がるよう働きかけた。



2. A地点の活動

(1) 経緯

平成 25 年 10 月、ノラ猫問題に関心を持っていた住民の一人より、避妊・去勢手術の援助の要請を受けた。

(2) 状況について

相談者である住民はノラ猫に給餌を行いつつ、産まれた子猫を保護して新しい飼い主を探すなどノラ猫の数を増やさないように努めてはいたが、避妊去勢手術をする方法を知り得ず、しだいに数は増えていった。ノラ猫の数はおよそ成猫 12 頭、子猫 5 頭であったが、猫の個体を特定するのが難しくもう少し数が多いと推測された。

(3) 活動の周知について

給餌の場所の周辺およそ 50 軒に活動の開始を告げるチラシを戸別配付した。平成 25 年、緑保健所にA地点の現状と活動内容を口頭で伝えた。

(4) 避妊・去勢手術の実施について

給餌をしている場所で捕獲器などを使い、1 頭ずつ一時保護をした。手術を済ませた猫は数日間の安静ののち、保護をした場所に戻した。

年	実施数	性別
平成 25 年	12 頭	オス 6 頭／メス 6 頭
平成 26 年	3 頭	オス 1 頭／メス 2 頭
平成 27 年	0 頭	
平成 28 年	3 頭	オス 1 頭／メス 2 頭

(5) 保護について

子猫については保護をして里親に譲渡した。

年	保護数	備考
平成 25 年	5 頭	生後 2 カ月ほどの子猫

(6) 避妊・去勢手術の費用について

相談者の支払い

手術費用が 1 頭 5,000 円～6,000 円である天白区内の動物病院を利用した。

(7) 現在の状況について

生息が確認されたノラ猫には避妊・去勢手術を実施した。未手術のノラ猫が現れた際には計画的に避妊・去勢手術を行っており、活動開始以後、子猫は産まれていない。現在の数は活動開始時のおよそ半分と見られる。

3. B 地点の活動

(1) 経緯

平成 25 年 11 月、多数のノラ猫が生息し繁殖している状況に危惧を抱いた住民の一人より相談を受けた。

(2) 状況について

ノラ猫の詳しい生息情報を得るために、およそ 30 軒にノラ猫問題についての啓発チラシを戸別配付したところ、3 軒の住宅より情報提供があった。2 軒は手で捕まえられるノラ猫には避妊・去勢手術を行っているが捕まられないノラ猫から子猫が産まれているとのことであった。1 軒は庭で産まれた子猫は、保健所と動物愛護センターに持ち込んでいたとのことであった。Leeloo は 3 軒の住民に活動の同意を得て、それぞれの住宅を拠点に活動を開始した。

(3) 活動の広報について

平成 26 年 3 月 町内会長へ活動経過報告書を提出。

平成 27 年～29 年 町内会が実施する「ノラ猫調査」の際、情報交換を行い、両者の活動の共同について模索した。

(4) 避妊・去勢手術の実施

ノラ猫の世話をしていた 3 軒の住宅の敷地内でそれぞれ捕獲器やケージを使用し、一時保護をした。手術を済ませた猫は数日間の安静ののち、元の場所に戻した。

年	実施数	性別
平成 25 年	5 頭	オス 3 頭／メス 2 頭
平成 26 年	10 頭	オス 3 頭／メス 7 頭
平成 27 年	4 頭	オス 3 頭／メス 1 頭
平成 29 年	3 頭	オス 2 頭／メス 1 頭

(5) 保護猫について

人に良く慣れていた成猫 1 頭は里親へ譲渡した。

年	実施数	備考
平成 25 年	1 頭	成猫

(6) 避妊・去勢手術の費用について

猫の世話をしていた住宅 3 軒と Leeloo^{リールー}が支払いをした。

手術費用が 1 頭 5,000 円～6,000 円である天白区内の動物病院を利用した。

(7) 現在の状況について

3 軒の住宅の見守りでノラ猫の個体の識別が確実に出来ている。未手術のノラ猫には計画的に避妊・去勢手術を行っており、ノラ猫の数は減少している。活動開始以後、子猫は産まれていない。ふん尿の問題に対しては、3 軒の住宅は敷地内に猫専用のトイレを設け、掃除、砂の交換を適宜行って努力を重ねている。1 軒の住宅はなごやかキャットサポーターに登録をし活動を続けている。

4. C地点の活動

(1) 経緯

平成 25 年、C 地点に生息するノラ猫に避妊・去勢手術を希望する住民より相談を受けた。

(2) 状況について

ノラ猫の数は 5 頭であった。相談者の自宅と C 地点は距離があるため、C 地点にある住宅に給餌、見守りの許可を得て活動を行っている。

(3) 広報について

相談者はノラ猫がいるのは困ると訴える数名の住民に対して、その都度、主旨を説明し理解を求めた。

(4) 避妊・去勢手術の実施について

給餌の許可を得た住宅で捕獲器を使用し一時保護をした。手術を済ませた猫は数日間の安静ののち、元の場所に戻した。2 頭は手術済みの猫であり、1 頭は衰弱して死亡した。

年	実施数	性別
平成 25 年	1 頭	メス
平成 26 年	1 頭	オス

(5) 避妊・去勢手術の費用について

リールー
Leelooが支払いをした。

手術費用が1頭 5,000 円～6,000 円である天白区内の動物病院を利用した。

(6) 現在の状況について

現在のノラ猫の数は1頭となった。給餌、見守りの方法については町内会と相談者で検討していく予定である。